

6. 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

6.1 計画の体系

先に検討した「みどりの将来像」「基本方針」に基づき、「守る」「育てる」「つくる」「広げる」ごとに施策を設定します。

表 6.1 計画の体系

将来像	基本方針	施策の方向性	個別施策（現況課題より作成）
ひと・自然・歴史文化を生かした みどりあふれるまち うるま	守る 都市の環境を支えるみどりを守ります	山地・丘陵地、河川・水辺などのみどりを守り、暮らしを支えます	<ol style="list-style-type: none"> 1) 都市構造の骨格となるみどり（樹林地・山林・水面）の形成 2) 優れた農業環境としてのみどり（民有林、保安林、農地）の保全・活用 3) 都市環境を守るみどり（地域制緑地等）の保全 4) 快適な生活環境を守る多様性に富んだみどり（都市公園等）の保全・創出・不法投棄の抑制
		生物多様性を育む自然環境を守ります	<ol style="list-style-type: none"> 1) 生物多様性を保全するみどりの保全 2) 在来種の活用、外来種対策の推進 3) 河川等の水辺の水質改善
	育てる 市民の暮らしを支えるみどりを育みます	みどり豊かなまちを育てます	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自然災害の防止・緩衝としてのみどりの保全・管理 2) 都市災害の防止・緩衝としてのみどりの保全・形成 3) 避難体系を構成するみどりの形成
		まちづくりと連動したみどりを育て、活力あるまちとします	<ol style="list-style-type: none"> 1) 日常圏のレクリエーションの場となるみどりの保全・活用（健康増進、交流・都市公園の再編・集約化） 2) 広域圏のレクリエーションの場となるみどりの保全・活用（観光） 3) 自然とのふれあい・交流の場となるみどりの保全・活用（自然・海岸・海浜の利活用・保安林）
	つくる まちの魅力を高めるみどりをつくりたい	美しい景観や培われてきた歴史文化などの個性を活かし、まちの魅力を高めるみどりをつくりたい	<ol style="list-style-type: none"> 1) 郷土景観となるみどりの形成 2) 都市景観を創出するみどりの魅力向上 3) 優れた眺望点の利用促進 4) 歴史文化を伝えるみどりの保全・形成
		まちの個性を生かしたふれあいのあるみどりをつくり、市民や来訪者が交流し、憩えるまちとします	<ol style="list-style-type: none"> 1) 河川、海岸における美化及び整備の推進 2) 住民参加・県民運動による緑の美ら島づくり
	広げる みんなでみどりを広げます	公民連携・市民協働でみどりを広げます	<ol style="list-style-type: none"> 1) 公民連携による多様な活用のできる公園整備 2) 市民協働による公園・緑地の適切な維持管理の推進 3) 公園等への市民協働による適切な緑化の拡大

1. 計画の概要

2. 現況調査

3. 計画課題

4. 緑化の目標

5. 推進地の緑の方針の全

6. 推進地の緑の方針の全

7. 地域別計画

8. 配地緑化地・重点区保点全

9. 向け画で実現に

10. 巻末資料

6.2 みどりの推進計画への施策の展開

緑地の保全及び緑化の推進のための施策を以下のとおり設定します。なお、個別施策は「うるま市みどり推進計画（平成 22 年 3 月）」に基づいて、実施します。

表 6.2 施策一覧

分類	施策名	守る		育てる		つくる		広げる
		環境保全機能	生物多様性機能	防災機能	観光レク機能	景観機能	歴史文化機能	
樹林地 斜面林	リュウキュウマツ等の害虫対策	○						
	樹林地の保全に関する県や周辺市町村との広域的な連携・調整	○	○					
	地すべり防止区域等の法規制の徹底			○				
	裸地化した斜面地への緑化			○		○		
	樹林地・保安林におけるレクリエーションの場としての整備・活用				○			
	風致地区の指定検討	○				○		
	不法投棄の抑制対策	○				○		
生物 多様性	在来種の活用・固有種の保護対策、外来種対策の推進	○	○					
	湧水等を有するみどりの保全について検討	○	○					
農地	市民ふれあい農園の既存農園の継続及び新規農園の設置	○			○			
	営農施設等の整備と併せた優良農地（田園風景）の保全	○				○		
河川・海	河川や海的环境保全（水質浄化、生態系の保全・回復等）と県や周辺市町村との広域的な連携・調整	○	○					
	地域住民と協働による河川や海の清掃・緑化活動やイベントづくり	○	○			○		○
	地域の実情に合った河川敷及び海岸の防風・防潮林の管理・育成	○		○		○		
	河川・海岸の整備（ウォーターフロント、レクリエーション等）と県や周辺市町村との広域的な連携・調整				○	○		

分類	施策名	守る		育てる		つくる		広げる
		環境保全機能	生物多様性機能	防災機能	観光レク機能	景観機能	歴史文化機能	
史跡	勝連城跡の歴史公園の整備（土地買収や保存復元）、環境保全と有効活用	○			○	○	○	
	伊波城跡の歴史公園の整備、環境保全と有効活用	○			○	○	○	
	勝連城跡北側の沼地の水鳥等調査、城跡と一体的な整備・活用		○				○	
	緑地と一体的な歴史文化資源の整備と維持管理による保全・活用	○					○	
	史跡整備における歴史的物語性等の考慮と自生種中心の植栽		○				○	
闘牛場	石川多目的ドーム・安慶名闘牛場の活用	○			○		○	
樹木	保存樹及び景観重要樹木の指定、地域が維持管理できる制度の検討					○	○	○
	地域の歴史と深く関わる樹木・樹林地の案内板・標識等の整備					○	○	○
道路	道路の植栽帯整備、特色ある街路樹づくり街路樹の適切な維持更新					○		
	狭あい道路の道路特性に応じた緑化空間の確保	○				○		
	道路の植栽帯の定期的な維持管理、臨時的な点検					○		○
公園	公園整備における地域意見の反映	○		○	○			○
	借地公園制度等の手法による公園用地の確保	○			○			
	地域特性等に応じた新規・既存公園の整備（改修）	○		○	○			○
	密集市街地等の都市公園整備が困難な地域における広場やポケットパークの整備	○		○	○			
	公園の定期的な維持管理、臨時的な点検	○			○			○
	プレイパーク等の魅力的な公園利用のあり方の検討				○			○
	都市公園等の機能の再編・集約化計画の検討	○	○	○	○	○	○	○
	公民連携・PFI等の導入により、都市公園等の多様な活用の推進について検討				○			○

1. 計画の概要
2. 現況調査
3. 計画課題
4. 緑及緑化び地の保全目標
5. 推及緑進び地の緑の方化保計の全
6. の推及緑進び地策の緑の方化保め全
7. 地域別計画
8. 配地緑慮区化地・重区保点全
9. 向計け画て実現に
10. 巻末資料

分類	施策名	守る		育てる		つくる		広げる
		環境保全機能	生物多様性機能	防災機能	観光レク機能	景観機能	歴史文化機能	
施設緑化	子ども達や地域住民とともに取り組む学校や児童館等の緑化	○				○		○
	みどりのカーテンづくり・壁面緑化・屋上緑化等の推進	○				○		○
	緑化率 20%に向けた公共施設と施設周辺の緑化・維持管理の推進	○				○		○
	事業者等への緑化促進	○				○		○
住宅	花いっぱい運動や接道部緑化、壁面緑化・屋上緑化等への支援	○				○		○
	地区計画等の制度を活用した民有地の緑化	○				○		○
	景観形成上重要な地区等の景観施策と連携した緑化の誘導	○				○		○
意識啓発	環境教育や緑化活動等、みどりを大切にす る心を育むための取組							○
	市の花・木・花木の認知度向上と緑化推 奨、市のシンボルとして活用							○
	景観賞や緑化コンクールの表彰制度							○
	みどりの月間等におけるみどりの保全及び 緑化関連イベントの開催							○
	みどり条例の各項目の円滑な施行及び運用							○
緑化活動 支援	市民協働による公園・緑地の適切な維持管 理・清掃の推進	○						○
	これまでの緑化支援の内容や活用状況の評 価・検証と今後の方針検討							○
	緑化活動に関する助成制度の構築・活用、 各種支援制度の情報提供							○
	緑化活動に関する人材育成							○
	みどり基金の創設							○
	緑化団体等への種苗資材の提供							○
協働 ・連携	みどりの基本計画に基づく総合的かつ計 画的な施策推進							○
共通事項	道路、都市公園、河川・海岸等での景観重 要公共施設の指定検討と緑化					○		
	グリーンインフラとしてのみどりの機能発 揮に関する検討	○	○	○	○	○	○	○